

<報道関係用資料>

2021年3月15日

米飯業界の発展に向けて ～サトウ食品 「JA加美よつばラドファ」へ資本参加～

サトウ食品株式会社（本社/新潟市、代表取締役社長/佐藤元、以下「当社」）は、このたび加美よつば農業協同組合（以下「JA加美よつば」）が保有する株式会社JA加美よつばラドファ（本社：宮城県加美郡加美町、代表取締役社長：岡本芳昭、以下「ラドファ」）の全ての株式のうち約5%を取得することについて、JA加美よつば、およびラドファと合意いたしましたので、お知らせします。株式取得は本年4月1日を予定しています。

ラドファは、JA加美よつばが平成5年に設立したパックごはんの製造販売会社です。

このたび、全国農業協同組合連合会（以下「JA全農」）、JA加美よつば、およびラドファが、将来にわたるパックごはん事業の成長戦略について協議を重ねた結果、JA全農がラドファの全ての株式の約70%を取得し、今後、主体的に事業運営に携わることになりました。

またJA全農は、資本・業務提携先である当社に対し、当社のラドファへの資本参加を通じ、品質管理をはじめとするラドファの事業運営に関しても様々な角度から助言・協力をするを要請されました。

これは、当社包装米飯製品が独自の「厚釜ガス直火炊き製法」により、食味の点で、すでに消費者から多くのご支持を得ていることなどを背景としており、当社としては「包装米飯業界の発展」と「海外市場の開拓による輸出拡大」を視野に入れ、本日までに、今回のラドファへの資本参加を決定いたしました。

今後、ラドファは、令和4年度に新工場を取得することで生産能力を拡大し、輸出市場、業務用市場、家庭用市場のそれぞれにおいて、国産米を使った「ガス直火炊き製法」にこだわったパックごはんの販売拡大を図っていく方針です。

当社はJA全農とも連携しながら、ラドファの事業活動を通じて、包装米飯業界の発展を実現して参ります。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

サトウ食品株式会社 総務部 TEL 025-275-1100

【サトウ食品株式会社 包装米飯事業について】

事業開始	:	1988年4月
包装米飯売上	:	235億13百万円(2020年4月期)
生産拠点・能力	:	国内3工場 103万食/日 東港工場(新潟県北蒲原郡聖籠町) 63万食/日 聖籠工場(") 20万食/日 北海道工場(北海道岩見沢市) 20万食/日
年間生産能力	:	3億食(2021年3月15日現在)
特徴	:	当社独自の「厚釜ガス直火炊き製法」により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊きたてのご飯を再現しており、製品名には原料米の産地銘柄を明確に表示する事で、お客様の安全・安心意識へ訴求している。 また、2020年8月より賞味期限を1年に延長しており、備蓄需要への対応および食品ロスの削減にも繋がっている。

【株式会社JA加美よつばラドファの概要】

社名	:	株式会社JA加美よつばラドファ
社名の由来	:	田んぼの中のごはん工場として、美しい田園風景をイメージできる「田園米夢工場」を英語化しました。 米 + 農業(田園) + 夢 + 工場 Rice + Agriculture + Dream + Factory → RADFA (ラドファ)
代表取締役社長	:	岡本 芳昭
本社所在地	:	宮城県加美郡加美町四日市場字中荒井245-2
設立	:	平成5年(1993年)12月
主な事業	:	パックごはんの製造・卸売
資本金	:	30百万円
売上高	:	417百万円(令和2年3月期)